

平成30年度事業者主導型リスクコミュニケーション事業実施結果
【 前田道路株式会社 仙台合材工場 】

宮城県環境生活部環境対策課

1 はじめに

化学物質は、私たちが日常生活をおくる上で必要不可欠な存在ですが、一方で、環境中の化学物質が人や動植物に悪影響を及ぼすレベルにならないよう適切な管理や取扱いを行われなければなりません。

事業者による自主的な化学物質の排出削減や適正管理も重要ですが、より合理的に環境リスクを管理し削減するためには、事業者、地域住民、行政が化学物質等に関する情報を共有し、意見交換を通じて意思疎通と相互理解を図る「リスクコミュニケーション」の取組が有効です。

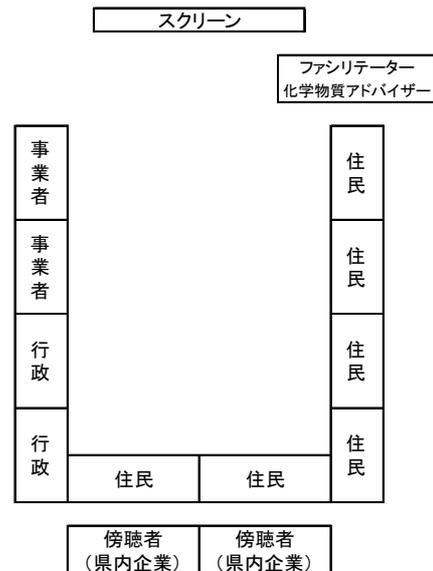
今年度は事業者主導型リスクコミュニケーションとして、前田道路株式会社 仙台合材工場で開催しました。

2 開催概要

- (1) 事業者 前田道路株式会社 仙台合材工場
 所在地：亶理郡亶理町逢隈小山字西山15-1
- (2) 日時 平成30年10月23日(火)
 午後2時から午後4時まで

3 出席者

| | | |
|----------------|-----|-----|
| | 合計 | 32名 |
| (1) 参加者 | 計 | 28名 |
| 地域住民 | 13名 | |
| 事業者 | 5名 | |
| 角田市 | 1名 | |
| 柴田町 | 1名 | |
| 亶理町 | 1名 | |
| 宮城県 | 3名 | |
| 塩釜保健所岩沼支所 | 2名 | |
| 化学物質アドバイザー | 1名 | |
| ファシリテーター | 1名 | |
| (2) 傍聴者(県内事業者) | 4名 | |



<会場設置概略図>

4 プログラム

【司会：ファシリテーター】

- | | |
|----------------------|--------------|
| (1) 開催挨拶 | (前田道路株式会社) |
| (2) リスクコミュニケーション事業説明 | (宮城県) |
| (3) 化学物質に関するセミナー | (化学物質アドバイザー) |
| (4) 企業紹介・環境への取り組み等 | (前田道路株式会社) |
| (5) 工場見学 | (前田道路株式会社) |
| (6) 意見交換 | (前田道路株式会社) |
| (7) 閉会 | |

5 意見交換会の概要

住民代表者からの質問や意見に対する回答の概要は、次のとおりでした。

(1) 異臭がするがその原因は何か。また、人に影響があるのか。【事前アンケート】

【事業者】

異臭の原因はアスファルトの臭いがメインだと思います。

対策としては、ダンプトラックに保護シートを被せて現場を走らせたり、用がない場合は、構内に待機しないようダンプに指示しています。

【化学物質アドバイザー】

あまり分かっていないことが多いのですが、アスファルトの臭いはこの工場や道路の舗装現場にもあります。世界でもいろいろなところでアスファルトを使っているように思いますが、有害性があるのかないのかということ調べているようですが、まだ動物や人間に対する実験の結果で特に有害性があるような結果は出ていません。ゼロではないけど、目立つようなものではないと個人的には思っています。そのあたりははっきりとは分かっていない状況です。

人体に影響があるとすれば、毎日のように舗装している方々に健康障害が出てくると思うが、そういう話もないので、今のような状況であれば問題ないのではないかと個人的には思っています。

(2) 粉じんについて、どこから何が舞ってくるのか。また、人に影響があるのか。

【事前アンケート】

【事業者】

粉じんについては、砂埃だと思います。ダンプトラックが砂や碎石を運搬する際や、砂や碎石を重機で投入する際に発生する砂埃がメインになると思われます。

対策としては、構内の清掃をしたり、散水して粉じんができるだけ出ないようにしています。足りない点がございましたら、さらなる清掃、散水をしたいと考えています。

【化学物質アドバイザー】

粉じんは我々の生活の中で色々なところにあります。ものすごく量が多ければ呼吸器官に入ってくることはありますが、通常の状態であれば大丈夫だと思います。

先ほどのアスファルトでもお話ししましたが、一番影響を受けるのは作業員です。作業員がいまのところ粉じんでは障害がないということであれば、一般の方々は大丈夫だと思います。

(3) 周辺環境に影響を与えているようなものはどのようなものがあるか。また、その対策は何かか。

【事前アンケート】

【ファシリテーター】

質問としては、異臭とか粉じんのことも含めて書かれたのだと思いますが、異臭、粉じん以外でどのような対応をしているのでしょうか。

【事業者】

振動や騒音の発生も考えられますので、定期的に測定を実施しています。

石や砂は限りある資源なので、リサイクルの推進として剥がした道路などを再利用するなどの取り組みを行っています。工場の燃料の重油についてもバイオ燃料を使用し、少しでも化学物質が発生しないように対策しています。

(4) 粉じんの影響で洗濯物が干せないのに対応をお願いしたい。また、破碎設備について、当初は破碎する際には必ず散水をするという約束をしていたが、今、破碎設備のある建屋の壁が真っ白になっているので散水されてないと思われる。あれが風で舞うことで粉じんが飛散しているので対策をお願いしたい。人体には影響ないかもしれないが、生活に支障が出ている。

【ファシリテーター】

すぐ近くにお住まいと言うことですが、こちらについては、地区の皆様と事業者様の

方で別途機会を設けてお話をさせていただくのがいいと思うんですけども。場合によっては、地区を担当する行政の方にも入っていただいて。この場で私が結論を出すようなことではないので、別途対応をいただければと思います。

【事業者】

私どもも、意見をいただいて、ご迷惑をおかけしているのもありますので、散水装置の拡充を図って、なるべく粉じんがないようにやっていきますので、今後連絡を取り合って前向きに考えたいと思います。

(5) 先ほど、道路の轍の話が出たが、国道なんかも轍になる。轍は何が原因だと思われるか。

【事業者】

御質問ありましたように轍になっている箇所は多々あるんですが、アスファルトは塑性という性質があって、加重で変形する。その変形した状態で戻らない。戻るものが弾性なんですけれども。交通量が多い箇所だと、繰り返しのタイヤの走行によって、徐々にアスファルトの変形が起きてしまう。轍というのはある程度想定されているんですが、月日が経てば必然的にそういうふうになってしまう。アスファルトは高温になればやわらかくなりますので、異常気象等で夏場の暑い日が多かったりすると轍にもなりやすくなります。冬場は逆に変形しづらい状態になります。その辺は特殊な変形しづらいアスファルトを使ったりしていますが、そのあたりはどうしても経年変化によって起きてしまいます。

(6) 事故が起きた時の訓練は行っているのか。

【事業者】

火災の消火訓練や重機の接触事故への対応など、職員や協力会社と年に1回開催しています。

(7) 原因がここかは分からないが、臭いがきつい時がある。工場から出ている臭いではないかと思う。行政の関わりはないのか。

【互理町】

工場からの臭いの規制はないですけども、何かしら前田道路さんからの臭いというのが特定できる場合は、臭いを抑えるための何かしらの対策をお願いします、ということになると思います。

【事業者】

臭気測定は2ヶ月に1回程度実施してまして、データ上は管理項目内ではあるんですが、その点は真摯に受け止めて、なるべく外に出さないようにやっていきたいと思っています。

(8) ISOの制度は1度取ればそのままなのか。

【ファシリテーター】

ISOは認証する制度で、前田道路さんは認証機関から認証を受けています。審査は毎年ありまして、3年に1回更新となります。

【事業者】

東北支店として認証を受けているので、仙台合材工場で毎年審査を受ける訳ではないですが、この工場も審査を受けたことがあります。

6 実施の様子



<会場>



<化学物質アドバイザーによる講演>



<工場からの紹介>

6 事業者主導型リスクコミュニケーション事業を実施した感想【前田道路株式会社 仙台合材工場】

この度はリスクコミュニケーション交流会をはじめて実施し、亘理町で事業活動を行う企業として地域の皆様に当社の環境負荷低減に対する取り組みをご紹介しつつ、地域の皆様のご意見や関心事を知る上でいい機会となりました。

宮城県の皆様や化学物質コーディネーター様、ファシリテーター様による進行により、当工場の活動をより分かりやすく、より深く理解していただくことができましたと思います。

当社に対して日頃皆様が抱えている悩みやご意見があり、今後さらに近隣の方々とのコミュニケーション、意見交換を行い、地域の皆様、行政の方々と意思疎通を図って参りたいと思っています。

7 協力

事業の開催に当たっては、化学物質アドバイザー派遣事業事務局の御協力をいただき、化学物質アドバイザー及びファシリテーターの派遣を受けて開催しました。